



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 株式会社サインド 上場取引所 東
コード番号 4256 URL https://cynd.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥脇 隆司
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長兼管理部長 (氏名) 高橋 直也 TEL 03-6277-2658
定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 -
有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	1,952	49.8	479	30.2	161	△55.1	153	△55.9	38	△83.6
2023年3月期	1,303	-	368	-	359	-	348	-	233	-

(注) 包括利益 2024年3月期 38百万円 (△83.6%) 2023年3月期 233百万円 (-%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	6.60	6.15	1.2	3.1	8.3
2023年3月期	40.21	37.31	7.4	6.9	27.6

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 -百万円 2023年3月期 -百万円

- (注) 1. 当社は、2023年3月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期の対前期増減率は記載しておりません。また、2023年3月期の自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は連結初年度のため、それぞれ期末自己資本及び期末総資産額に基づいて算定しております。
2. EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費
なお、2023年3月期はのれん償却費の発生がないためEBITDAの算出には含まれておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	4,941	3,196	64.7	551.04
2023年3月期	5,096	3,157	62.0	544.43

(参考) 自己資本 2024年3月期 3,196百万円 2023年3月期 3,157百万円

(注) 2024年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	353	△87	△210	2,006
2023年3月期	226	△2,754	1,470	1,950

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2024年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,244	15.0	540	12.5	223	37.9	212	38.0	40	4.5	6.90

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	5,800,000株	2023年3月期	5,800,000株
2024年3月期	－株	2023年3月期	－株
2024年3月期	5,800,000株	2023年3月期	5,800,000株

（参考）個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	1,492	14.5	437	14.1	430	15.6	311	21.2
2023年3月期	1,303	19.7	383	28.5	372	35.7	256	40.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	53.65	50.00
2023年3月期	44.27	41.08

（2）個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	
2024年3月期	5,017	3,492	3,492	3,181	69.6	602.14	
2023年3月期	4,905	3,181	3,181	3,181	64.8	548.49	

（参考）自己資本 2024年3月期 3,492百万円 2023年3月期 3,181百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する事項は、本資料発表時において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
連結損益計算書	5
連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(企業結合等関係)	9
(セグメント情報等)	9
(1株当たり情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の第5類移行後、各種政策の効果もあり、雇用・所得環境が改善する中、個人消費が緩やかに持ち直していましたが、消費動向指数において一部足踏みがみられております。また、更なるインフレの進行や中国の景気減速に伴う輸出産業の停滞、能登半島地震の発生など引き続き厳しい景況感で推移致しました。理美容業界におきましては、ハレの日需要など徐々にコロナ禍前の状態に戻ってきており、来店客数の増加や顧客単価の上昇など、緩やかではありますが回復基調が続いております。

このような環境の中、当社グループは、「インターネットを通じて、心のつながりを提供する」というミッションのもと、理美容店舗に対して、店舗とお客様のつながりをサポートする、クラウド型予約管理システム「BeautyMerit（ビューティーメリット）」及び、複数の理美容店舗の集客サイト及び自社予約エンジンの在庫・料金等を一元管理する予約一元管理システム「かんざし」の提供を通じた事業展開を行ってまいりました。

当連結会計年度においては、当社グループのさらなるシェア拡大に向けて、子会社のパシフィックポーター株式会社と連携して営業活動を推進してまいりました。両社のサービスの特色を活かし、店舗の規模や業種、お客様のニーズに合わせた提案をすることで、お問合せや既存店舗からのご紹介等も増加しており、契約店舗数も順調に増加しております。

当社では、教育体制や研修制度の見直しを行い営業力の改善を行い、採用も再開し、営業人員の強化に注力いたしました。営業力の強化のため、業務を細分化し役割分担を見直すなどの、獲得スピードの向上に向けた取り組みも進めております。また、全国各地で開催されている理美容業界イベントへのブース出展も継続的に行い、当社サービスの更なる認知拡大の施策も推進いたしました。また、機能面ではLINEミニアプリ上で利用できる機能追加や、ECのキャンペーンコード機能追加やサブスク機能の拡充など、利用店舗のニーズに合わせて機能拡充を進めております。このような取り組みを進めたことで、全国に複数店舗を展開するチェーン店舗への導入件数も増え、当社グループの契約店舗数は17,530店舗となり、順調に増加しております。

この結果、当連結会計年度における売上高は1,952,047千円（前年同期比49.8%増）、営業利益は161,672千円（前年同期比55.1%減）、経常利益は153,595千円（前年同期比55.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は38,293千円（前年同期比83.6%減）となりました。

なお、当社グループは理美容ソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ77,594千円増加し、2,180,046千円となりました。

これは主として現金及び預金の増加55,317千円、営業取引の増加に伴う売掛金の増加18,674千円によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ233,024千円減少し、2,761,310千円となりました。

これは主として敷金及び保証金の増加78,770千円、のれんの減少269,542千円、ソフトウェアの減少26,771千円によるものです。

この結果、総資産は4,941,367千円となり、前連結会計年度末に比べ155,418千円減少いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ28,709千円増加し、541,269千円となりました。

これは主として未払金の増加18,475千円、1年内返済予定の長期借入金の増加7,142千円によるものです。

当連結会計年度末における固定負債は、前連結会計年度末に比べ222,432千円減少し、1,204,081千円となりました。

これは主として借入金の返済に伴う長期借入金の減少217,843千円によるものです。

この結果、負債合計は1,745,351千円となり、前連結会計年度に比べ138,651千円減少いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ38,293千円増加し、3,196,005千円となりました。

これは、親会社株主に帰属する当期純利益38,293千円を計上したことによる利益剰余金の増加によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ55,317千円増加し、2,006,253千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は353,345千円（前年同期比56.3%増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益153,595千円の計上、のれん償却額269,542千円、法人税等の支払額161,185千円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は87,327千円（前年同期比96.8%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出5,155千円、差入保証金の差入による支出80,751千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は210,701千円（前期は1,470,934千円の収入）となりました。これは、長期借入金の返済による支出210,701千円によるものです。

(4) 今後の見通し

当社グループは、引き続き当社グループの主要サービスである「BeautyMerit（ビューティーメリット）」及び「かんざし」の売上高の最大化を図ることにより継続的な成長を目指してまいります。

2025年3月期の業績予想につきましては、「BeautyMerit（ビューティーメリット）」及び「かんざし」のシェア拡大に優先的に取り組み、売上高2,244百万円（前年同期比15.0%増）、EBITDA540百万円（同12.5%増）を見込んでおります。

営業利益以下の各段階利益につきましては、2024年11月～12月に予定している本社移転に伴う一時的な費用の発生を見込んでおり、営業利益223百万円（同37.9%増）、経常利益212百万円（同38.0%増）を見込み、法人税等については子会社ののれん償却費が税務上損金に算入されないことから親会社株主に帰属する当期純利益は40百万円（同4.5%増）を見込んでおります。

なお、上記に記載した業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、経営環境の変化等の様々な要因によって異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては、日本基準を適用しております。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,950,936	2,006,253
売掛金	121,841	140,516
棚卸資産	2,394	481
その他	27,549	33,399
貸倒引当金	△269	△604
流動資産合計	2,102,451	2,180,046
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	18,441	18,777
工具、器具及び備品(純額)	7,441	6,113
有形固定資産合計	25,882	24,890
無形固定資産		
ソフトウェア	62,408	35,636
のれん	2,695,427	2,425,884
顧客関連資産	164,000	150,333
無形固定資産合計	2,921,835	2,611,854
投資その他の資産		
敷金及び保証金	28,066	106,836
繰延税金資産	10,539	9,718
その他	9,339	10,187
貸倒引当金	△1,329	△2,177
投資その他の資産合計	46,616	124,565
固定資産合計	2,994,334	2,761,310
資産合計	5,096,786	4,941,356
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,531	4,051
1年内返済予定の長期借入金	210,701	217,843
未払金	83,963	102,439
未払法人税等	87,846	61,167
賞与引当金	18,486	18,904
資産除去債務	3,270	—
その他	104,761	136,862
流動負債合計	512,560	541,269
固定負債		
長期借入金	1,371,443	1,153,600
繰延税金負債	55,071	50,481
固定負債合計	1,426,514	1,204,081
負債合計	1,939,074	1,745,351
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,197,000	1,197,000
資本剰余金	1,196,000	1,196,000
利益剰余金	764,712	803,005
株主資本合計	3,157,712	3,196,005
純資産合計	3,157,712	3,196,005
負債純資産合計	5,096,786	4,941,356

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	1,303,191	1,952,047
売上原価	231,411	488,361
売上総利益	1,071,780	1,463,686
販売費及び一般管理費	711,813	1,302,013
営業利益	359,966	161,672
営業外収益		
受取利息	30	19
受取配当金	0	0
助成金収入	642	—
雑収入	—	16
営業外収益合計	673	37
営業外費用		
支払利息	884	8,114
支払手数料	11,209	—
営業外費用合計	12,093	8,114
経常利益	348,546	153,595
特別利益		
和解金収入	8,819	—
特別利益合計	8,819	—
税金等調整前当期純利益	357,365	153,595
法人税、住民税及び事業税	124,340	119,069
法人税等調整額	△205	△3,767
法人税等合計	124,134	115,302
当期純利益	233,231	38,293
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	233,231	38,293

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	233,231	38,293
包括利益	233,231	38,293
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	233,231	38,293
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	
当期首残高	1,197,000	1,196,000	531,480	2,924,480	2,924,480
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			233,231	233,231	233,231
当期変動額合計	—	—	233,231	233,231	233,231
当期末残高	1,197,000	1,196,000	764,712	3,157,712	3,157,712

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	
当期首残高	1,197,000	1,196,000	764,712	3,157,712	3,157,712
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			38,293	38,293	38,293
当期変動額合計	—	—	38,293	38,293	38,293
当期末残高	1,197,000	1,196,000	803,005	3,196,005	3,196,005

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	357,365	153,595
減価償却費	8,626	48,700
のれん償却額	—	269,542
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△772	1,182
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,047	418
受取利息及び受取配当金	△31	△20
支払利息	884	8,114
支払手数料	11,209	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△18,834	△18,674
前払費用の増減額 (△は増加)	△2,400	△9,045
未払金の増減額 (△は減少)	△4,474	18,475
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△6,818	13,713
預り金の増減額 (△は減少)	8,910	10,282
その他	18,651	24,935
小計	374,364	521,219
利息及び配当金の受取額	26	17
利息の支払額	△1,532	△8,288
法人税等の支払額	△146,851	△161,185
法人税等の還付額	—	1,582
営業活動によるキャッシュ・フロー	226,007	353,345
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,353	△5,155
資産除去債務の履行による支出	—	△1,973
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,742,474	—
差入保証金の差入による支出	△5,689	△80,751
差入保証金の回収による収入	191	554
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,754,326	△87,327
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,500,000	—
長期借入金の返済による支出	△17,856	△210,701
融資手数料の支払による支出	△11,209	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,470,934	△210,701
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,057,383	55,317
現金及び現金同等物の期首残高	3,008,319	1,950,936
現金及び現金同等物の期末残高	1,950,936	2,006,253

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

企業結合における暫定的な会計処理の確定

2023年2月24日に行われたパシフィックポーター株式会社との企業結合について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、当連結会計年度に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当連結会計年度の連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分に重要な見直しが生じており、無形固定資産のその他(顧客関連資産)に164,000千円、固定負債の繰延税金負債に55,071千円が配分された結果、暫定的に算定されたのれんの金額は2,804,355千円から108,928千円減少し、2,695,427千円となっております。なお、前連結会計年度末の利益剰余金への影響はありません。

また、のれんの償却期間は10年、のれん以外の無形固定資産に計上した顧客関連資産の償却期間は12年であります。

(セグメント情報等)

当社グループは、理美容ソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	544.43円	551.04円
1株当たり当期純利益	40.21円	6.60円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	37.31円	6.15円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	233,231	38,293
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	233,231	38,293
期中平均株式数(株)	5,800,000	5,800,000
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	450,409	424,004
(うち新株予約権(株))	(450,409)	(424,004)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。